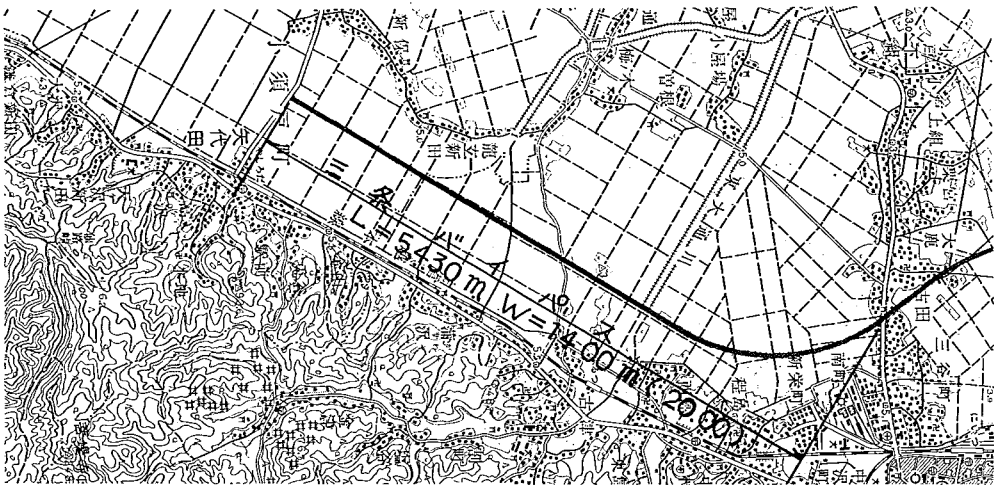




着々と進むバイパス建設工事 (古田地内で)

新津バイパス 動脈の 三条

事業の進み具合は、ひところ投資引締めなどが原因で計画も遅れぎみでしたが、このところ順調で、懸念の用地交渉は沿線住民みなさんの協力によって現在までインターチェンジなど一部の用地を残すだけとなり、また路床などの本格的工事も、すでに一〇%かた進みました。

くわしい計画は、紙上でもたびたびお知らせしてあるように、この区間は四車線で、最高速度八十キロを見込んだ幅二〇・五メートル。さらに

三条バイパス 南部とを結ぶ 新ルート

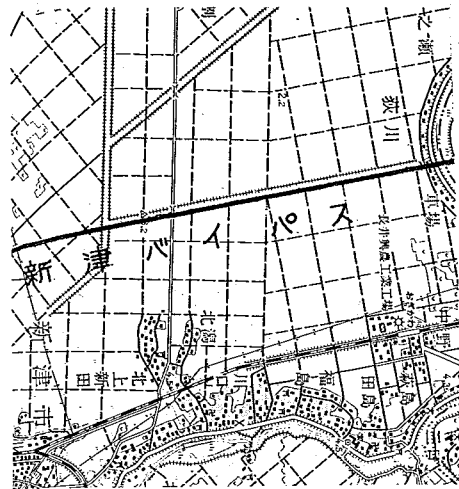
新津バイパスと市内の南部地域とを結ぶ新しい動脈「三条バイパス」のルートが、このほど決まりました。

新津土木事務所は、先ごろ市民会館で沿線関係者たちにバイパスルートを発表して、事業の概要説明と協力を求めました。

この動脈は、新津バイパスの基点、古田地内から市民会館裏、信越線に添って、小須戸町矢代田地内の県道白根一安田線を結ぶ五・四キロ(新津市分四・一五キロ)です。

計画では、幅員二十メートルの四車線で、新津バイパスとはほぼ同じ規模のもの。総事業費は三十億円の予定で五十一年度着工、暫定二車線の開通をめざしたいということです。

お買物、ご用命は市内で



建設すすむ

バイパスの計画もできる

新津バイパス 五十三年度 開通めざす

市内と新潟市を最短距離で結ぶ通称「新津バイパス」道路の改良工事が、五十三年度の暫定二車線の開通をめざし早いビッチで進んでいます。

現在では、クルマ社会といわれるだけあって、車はビックリするほどの増加ぶり。それに加えて市内の中心部は新湯・新発田・五泉・加茂・白根の各市へ、五本の主要地方道が交差して、市内

の交通渋滞は日増しに悪化している状態です。

新津バイパス道路は、こうした交通難を解消するために古田地内の新津・白根線を起点として、亀田バイパスにつながるまでの全長七・二キロ(車場地内までは約五キロ)の新設計画で、昭和四十三年の用地交渉から県事業で進められています。

この計画は、古田地内から車場地内を抜けた小阿賀野川までが新津土木事務所の受け持ちで、総事業費四十億円(橋りょう・舗装費用は除く)という大変なお金が見込まれています。

お買物、ご用命は市内で

コンコルドとは調和の意味です

＝一年間洋酒にフルーツと木の実を漬けてケーキに入れて焼きました＝



世界の紅茶
トワイニングを
お使い下さい

ケーキとコーヒーの店
にいつ **オサカヤ**

本町2 TEL (2) 0112

ぜひご参加ください
申込みは今月末まで企画室へ

施行市制

二十五周年記念式典

新津市が市制をしてから早いもので、今年の1月1日、もう25年にもなりました。人生にたとえれば、さしずめ「銀婚式」という晴れがましいひととき。市では、このひと節をいっそう意義深いものとするため、市民のみなさんと一緒に、将来の市の発展に目を向けていくつかの記念事業の制度化を考え、また、市民参加の記念式典も計画して、25周年の喜びをわかちあうことにしました。

記念事業そのものは、青年・婦人の先進地派遣をはじめ、奨学基金制度の新設、市民憲章(仮称)の制定などが主なもので、これまでにないユニークさを求め、25周年を契機とした心豊かなまちづくりへの布石としたいわけです。

記念式典は、これら制度化事業の披露をかねて、広く一般市民の参加を募り、市民のための式典を開く計画です。時節がら、簡素化にも配慮して、会費持ち寄りの式典参加となりますが、だからも気がねなく参加してもらうことがねらいです。お友だちを誘い合わせるなどして、ぜひ市制25周年記念式典にご参加ください。なお、お申込みいただいた方には、後日、くわしい案内状を差上げます。

二十五周年記念式典
き四月十五日(木) 午前十時三十分から(予定)
十分から(予定)
市民会館大ホール
とところ：市民会館大ホール(祝宴費です)
参加費：一人五百円(水) までに市
参加費：一人五百円(水) までに市
申込み：三月三十一日(会場の都合
役所企画室へ：(会場の都合
もありしますので、期限内にし
め切ることがあります)
主なる次第：市政功労者の表彰、市民憲章
め切ることあります)
市政功労者の表彰、奨学金、
(仮称)制定宣言、奨学金、
青年婦人の国内派遣などの記
念事業の説明、市制二十五
年のあゆみ(スライド)、祝宴、
アトラクションほか

店内プリント 大量入荷



センスとアイデア

(有) **きむら洋装店** 本町3
2-1495

靴

春の装いは足もとから

おしゃれバンプス

学生シューズ

紳士靴・運動靴

お子様シューズ

豊富に取り揃えております。

イザワ
TEL 2 0625